



食品リサイクルの取り組み

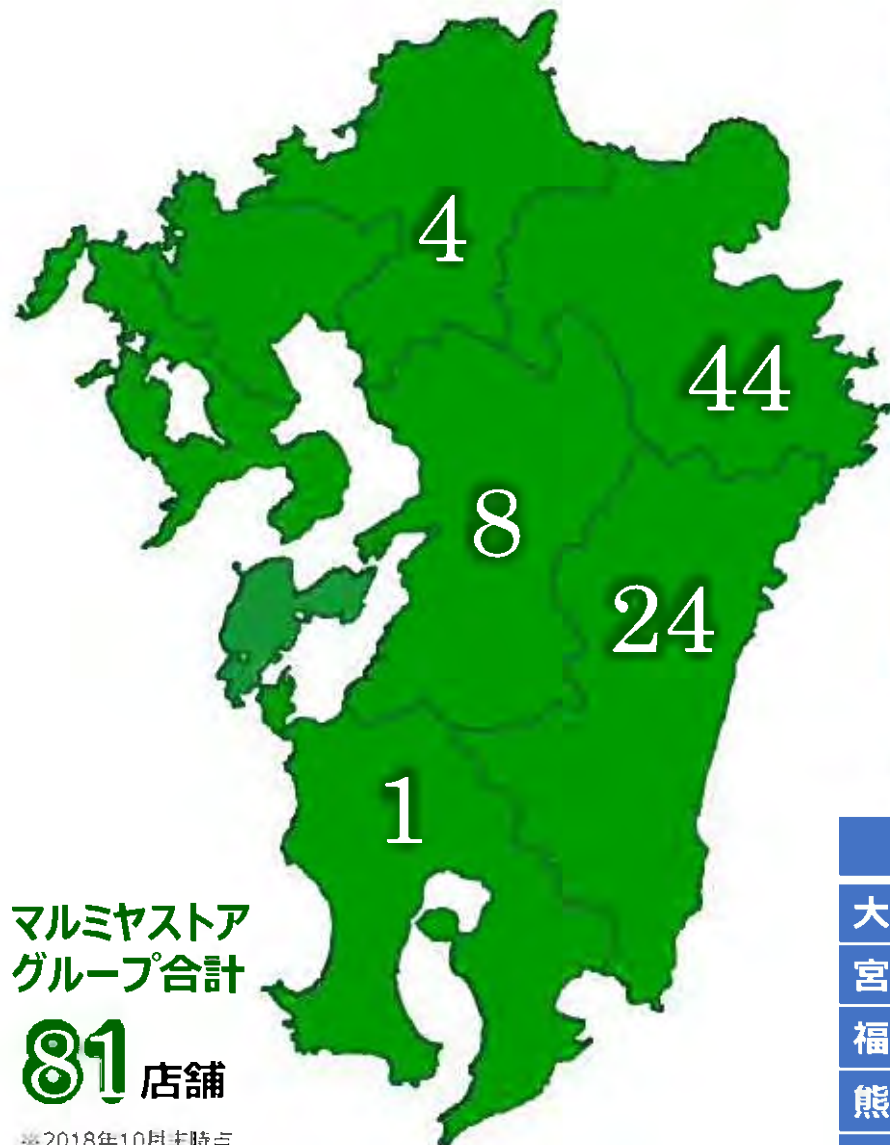
2019年11月20日

株式会社マルミヤストア
生鮮惣菜部 青果担当



RETAIL PARTNERS

九州 5 県に展開するマルミヤストア・グループ



株式会社マルミヤストア
食品スーパーマーケット業態
店舗数 41店舗
前期売上高 27,082百万円
従業員数 1,188名



株式会社アタックスマート
ディスカウントストア業態
店舗数 25店舗
前期売上高 15,607百万円
従業員数 502名



株式会社新鮮マーケット
食品スーパーマーケット業態
店舗数 14店舗
前期売上高 8,700百万円
従業員数 420名

	マルミヤストア	新鮮マーケット	アタックスマート
大 分 県	23	14	7
宮 崎 県	12	0	12
福 岡 県	4	0	0
熊 本 県	3	0	5
鹿 児 島 県	0	0	1

新たなキーワード→ **持続可能な社会の目標（SDGs）**

2015年9月の国連サミットで採択された「**世界を変えるための17の目標**」のこと。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標



2016年から2030年までの取り組みを定めた国際目標で、「地球上の誰一人として取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っている。

これからのスーパーマーケットに求められること

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

持続可能な社会への貢献

- 拡大生産者責任（EPR）
→私たちスーパーマーケットは、戦後、物が溢れる豊かな社会を実現する一助となった反面、ゴミ問題などを引き起こした責任の一端があるという考え方。ただ儲ければよいという考えでは駄目。
- 資源を無駄遣いせずに、取引先も自社も必要な儲けを出し、お客様も喜ぶ貢献こそが重要。

貧困問題や環境問題を
「**ビジネスの仕組み**」を使って解決する

産地と連携した商品の取り組み

竹田市営生の“すごあまこーん”

糖度18を超えるトウモロコシを全店で販売



【問題】

「天ぷらそば」の材料は、何%が日本で作られているでしょうか？



- ①約20% ②約50% ③約80%

【正解】①約20%



・ そば 21% (60%が中国から)



・ エビ 5% (タイなど東南アジア等から)



・ 小麦粉 13% (50%がアメリカから)



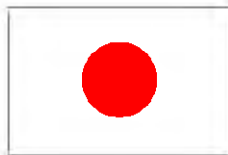
・ 卵 11% (エサの90%がアメリカから)



・ 醤油 1% (大豆の90%がアメリカから)



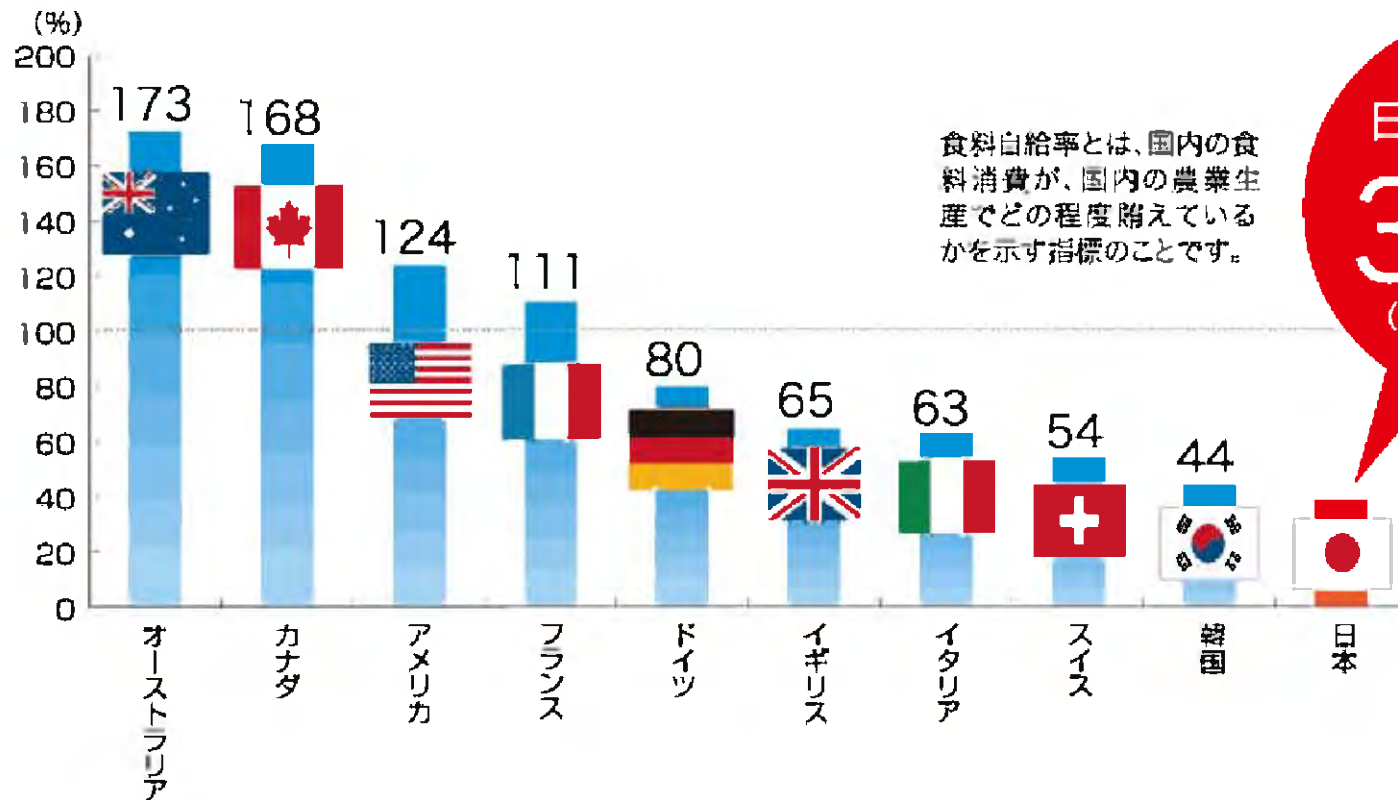
・なたね油 0% (80%がカナダから)



天ぷらそばの材料の80%は
海外から輸入されています。



日本は食べ物全体の約6割を 海外から輸入しています。



日本の食料自給率(カロリーベース)は、
先進国の中で最も低くなっています。



【問題】

「1日分の食べ物」を育てるのに必要な水は、私たちが1日の生活で使う水の何倍くらい必要でしょうか？



- ①約2倍 ②約4倍 ③約8倍

【正解】③約8倍

日本人が1日に利用している生活用水は約300リットルです。

食べ物を作るのに必要な水の量（バーチャルウォーター）は約2,500リットルです。

私たちは**外国の水やエネルギー**を使って育てた食べ物を輸入しています。



【問題】

日本では1日にどのくらいの食べ物を捨てているのでしょうか？

- ① 約9トン （10t大型トラックで1台分）
- ② 約9万トン （10t大型トラックで9,000台分）
- ③ 約9億トン （10t大型トラックで9,000万台分）



【正解】②約9万トン



10t 大型トラック
× 9,000台

1年間では **約 3, 200万トン** の食品廃棄物が発生しています。



輸入した食品を食べ残すと、**燃やすか埋める**など処分されます。



焼却炉で燃やされている**約半分**がゴミとなった**食べ物**です。1トンの食べ物を燃やすために**約4～5万円**のお金が必要です。



食品リサイクルループ

再びマルミヤストアで
“すごあまコーン”
が販売されます。



堆肥を使って大分県竹田市の
農家で美味しいとうもろこし
を生産してもらいます。



すごあまコーン



マルミヤストアの店舗から
排出される食品残さを資源
として回収します。



食品残さを堆肥工場で
発酵させ、良質の堆肥
に生まれ変わります。





















ご清聴 ありがとう
ございました



RETAIL PARTNERS

卯野農場における 食品リサイクルの取り組み



山村 俊貴



「百姓は創造の民であり、自由の民である。
百姓に勝る有益な職業なし。
自然に逆らわず自然とともに生きる農業を」























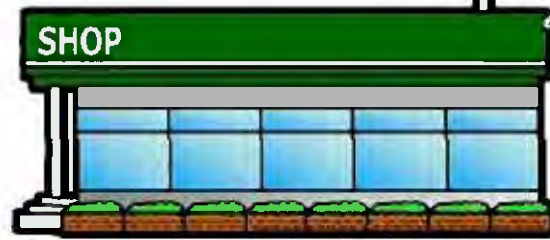




“すごあまこーん”は早朝収穫し、
高鮮度で付加価値の高い食品として提供



“食品リサイクル[○]ループ”は 今夏からの初挑戦



美味しい食べ方や鮮度、食の安全安心について
消費者の方に直接伝えられる機会

